

[公財]いわて産業振興センター広報誌

# 産業情報

INDUSTRY INFORMATION IWATE

# いわて

2026/2・3

Vol. 239

紫波町

株式会社ジェイパット

★キラリ輝く★

岩手の  
企業

## 消防隊員として26年 医療搬送の課題に挑む

各部事業紹介…6・7

岩手県の中核的産業支援機関

公益財団法人いわて産業振興センターをご活用ください…8



転院の場合などは、看護師が医師と連携。患者さんの状態に応じて、万全の体制を整える。不安がないようにそばに付き添い、思いやりを持って接している。



ジェイパットの搬送車両。会社のロゴは地元紫波町のデザイナーが担当した。

★キラリ輝く★  
岩手の  
企業

# 消防隊員として26年 医療搬送の課題に挑む

株式会社ジェイパットは、岩手県で初の民間医療搬送サービスの会社として、2024年6月に設立した。会社を起こしたのは、元消防職員で救急救命士でもある平野雄一さん。地域医療への貢献を企業理念に掲げ、日々奔走している。

## 紫波町 ▶ 株式会社ジェイパット

### 看護師も同乗する 安心の搬送サービス

2024年6月に創業した株式会社ジェイパットは、救急救命士と看護師が同乗する、岩手県初の民間医療搬送サービスの会社だ。

サービスの内容は「転院搬送」「ツアーナース」「イベント救護」。「転院搬送」は、入院中の病院から別の病院への移送、施設から病院への移

送、入院患者の一時外出の付き添い、家族がいる県外の病院や施設への搬送など。「ツアーナース」は、医療を必要とする方の一時的な外出や旅行の付き添いなど。「イベント救護」は、マラソン大会、花火大会、ライブ会場での救護活動など。搬送用の車両には、運転手の他に看護師が同乗し、点滴の管理や、酸素投与、喀痰吸引等が必要な患者さんを安心・安全に搬送する。

### 人とのつながりで 見えた事業の道筋

株式会社ジェイパットの代表は平野雄一さん。26年間勤務した消防署を退職した後、会社を立ち上げた。きっかけは、人とのつながりから。救急救命士だった平野さんは、もともと医療関係者に顔が広い。どんな事業を始めようかと思案中に、知り合いの医療関係者と話



1 患者さんを安全に移送するため、救急車と同等の医療機器を装備した。  
2 経験豊富な救急救命士と看護師が付き添い、安全に搬送する。



をする機会があった。幾度となく話を聞くうち、患者が転院する場合の搬送に頭を悩ませている病院が多いことを知った。

「病院から病院への転院」や「病院から退院して施設に移る場合」など、患者の搬送にはいろいろなケースがある。素人的には、設備が充実している救急車で搬送できないのかと安易に考えがちだ。しかし、救急車の現場は、救急の患者を乗せて病院へ運ぶ「上り搬送」だけでも逼迫している状況だ。あらかじめ時間を決めて搬送のために救急車

を準備しておくことは難しい。医療制度の壁もある。

医療関係の知人たちは、「民間で医療搬送サービスをやってみてはどうか」と、平野さんに持ちかけた。はじめは話半分で聞いていた平野さんだったが、次第に起業への道筋が見えてきた。

「救急救命士としての経験を活かすことができ、ニーズもある。ならば、これでやってみよう」平野さんは民間医療搬送サービスの会社を起こすことにした。

### 起業準備に センターの事業を活用

患者を搬送するためには、救急車に匹敵する医療機器を装備した車両を用意しなければならない。そこで、[【設備貸与制度】](#)で、車両を  
▶詳細は5ページ [センターの起業支援メニュー](#)  
用意した。さらに[【いわて希望応援ファンド】](#)に採択され、会社のロゴ、  
▶詳細は5ページ [センターの起業支援メニュー](#)  
車のラッピング（外装デザイン）も実装した。2025年3月。医療搬送サービスの稼働が始まった。

患者さんの転院業務が大半を占めるが、入院患者の一時外出の付き添いでは、患者さんを連れて海を見せにいったこともある。家族が集まり協力しながらの外出。「来年もまた海に行こうね」と話す依頼主と患者さんを見て、平野さんは、この仕事をしてよかったと思ったという。

## 地域医療への貢献 これからも

平野さんは、企業の理念として「岩手県への恩返し」「消防への恩返し」「地域医療への貢献」を掲げている。

医療搬送サービスが動き始めて1年。病院は、患者さんの搬送に費

やす時間が減り、勤務時間の短縮につながっている。搬送する患者さんにとっても、岩手から遠方の病院に転院する、もしくは遠方から岩手の病院に転院する場合など、さまざまな状況に対応してくれるサービスとしてニーズが高まっている。移動手段は自社の搬送車だけで

なく新幹線での移送にも付き添うという。さらに、救急救命士と看護師の付き添いがあるという安心感も大きい。株式会社ジェイパットは、医療と患者、どちらにとってもなくてはならない存在になりつつある。そして今後も地域医療への貢献を続ける。



3 マラソン大会や花火大会など、イベント救護も行う。



4 車以外の交通機関を利用した移動の付き添いも行う。看護師と一緒に家族も安心だ。



### 代表メッセージ 代表取締役・救急救命士 **平野 雄一**さん

岩手県では初の民間の医療搬送サービスを行う会社として2024年に起業しました。首都圏にはこのような仕事を請け負う企業が増えてきましたが、岩手県の医療の現場ではまだまだ浸透していないのが現実です。私は、元消防職員として約26年間、救急車に乗りました。救急救命士の資格も持っています。患者さんの搬送時には救急救命士と看護師が付き添いますので、安心して利用していただきたいと思います。転院だけでなく、入院中の一時外出や、通院時の付き添いなどにも対応していますので、ぜひご利用ください。また、イベントの救護スタッフの仕事も承ります。これまでお世話になった消防や医療関係者への恩を忘れずに、さらに地域医療に貢献したいと思っています。

代表 Profile 1977年、花巻市東町生まれ。1998年から2024年まで花巻市消防本部に勤務。2024年6月に株式会社ジェイパット創業。現在に至る。

#### 企業データ CORPORATE DATA

**会社名** 株式会社ジェイパット  
**所在地** 岩手県紫波郡紫波町  
紫波中央駅前 5-160-11  
**TEL** 0120-847-728  
**代表者** 平野 雄一  
**従業員数** 2名  
**事業内容** 転院搬送・ツアーナース・  
イベント救護  
**URL** <https://minkanqq.com/>

#### 沿革 HISTORY

**2024年6月** 創業  
**2025年3月** 看護師と救命士が同乗する民間の医療搬送サービス始動



株式会社ジェイパットとは  
(J-PAT)

J = Japan  
P = Private  
A = Ambulance  
T = Transport



## 技術ポイント TECHNOLOGY POINT



5



6

5 搬送車には、ストレッチャーを上げ下げができるリフトがついている。  
6 その他、救急車と同等の医療機器を装備している。

搬送車には、救急車と同等の器材を設置している。救急救命士と看護師が同乗し、点滴を受けながらの移送も可能だ。酸素投与や喀痰吸引器、人工呼吸器、AEDなども設置している。

転院の際は医師と連携を取り、看護師が点滴や酸素の管理を行う。移送中は安全を心がけ、痛いところはないか、体のポジショニングは大丈夫かなど、細心の注意を払い、思いやりのあるサービスを提供している。

## センターの起業支援メニュー

### 【岩手県よろず支援拠点】

問題点の指摘や現状分析に終わらず、御社の強みを見つけ、具体的な戦略を立て、成果に導きます。担当するのは、さまざまなビジネス分野の第一線で活躍中のエキスパートたちです。どんなお悩みでもお気軽にご相談ください。

### 【設備貸与制度】

岩手県内の中小企業の皆様が必要とする機械・設備をセンターが商社・メーカーから直接購入し、長期・低利で貸与(割賦販売)する公的制度です。設備の更新をご検討の事業者様はお気軽にお問い合わせください。

### 【いわて希望応援ファンド】

起業、経営革新、地域資源活用、農工商連携、商店街活性化等の新たな取組をソフト面で支援する事業です。県・金融機関からの融資を受け「いわて希望応援ファンド」を組成し、新商品・新サービスの開発や販路開拓等への新たな取組に助成金を交付します。



### 【専門家派遣事業】

様々な事業者に向けた専門家による助言・指導を実施しております。食品、アパレル、自動車、DX、医療機器、高度化貸付経営支援等、専門家派遣を通じて皆様の事業をご支援いたしますので関心のある事業者様はお気軽にご相談ください。

お問い合わせ 総務金融部 総務企画担当 TEL:019-631-3820

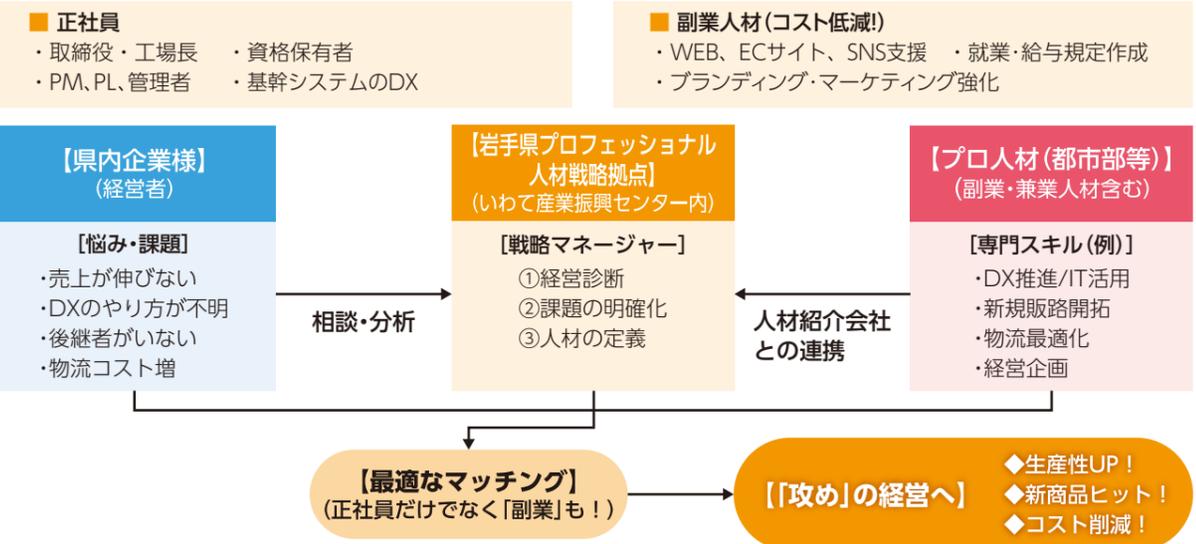
産業支援部

「プロフェッショナル人材戦略拠点」のご案内  
～経営課題を「人材」で突破する。～

貴社の人材ニーズについて当センターから一度に57の人材紹介会社に情報を提供することが可能な制度です。全国の求職者にアピールできます。

納得のいく人材を決定するまで、何度面接しても費用は発生しません(人材を採用するには、費用が発生します。)

また、中途採用以外に、人材を雇用するのではなく、一定期間、業務を委託する「副業・兼業」人材を紹介する支援も行っておりますので、お気軽にお問い合わせください。



詳細はURLをご確認ください。 <https://www.joho-iwate.or.jp/prof>

■ お問い合わせ ■ 岩手県プロフェッショナル人材戦略拠点 TEL.019-631-3828

産業支援部

『無料の経営相談窓口』  
岩手県よろず支援拠点!

よろず支援拠点は、国が設置した公的な相談所であり、岩手県の拠点は、いわて産業振興センター内の事務室にあります。

県内事業者の経営課題解決に向けてアドバイスを行い、売上拡大・経営改善・事業再構築などについて、チームで相談者を支援しております。

- 相談について
  - ・利用はいつでも無料です!
  - ・経営上のあらゆる相談に対応します!
  - ・経営課題に応じた専門家がチームで対応します!
  - ・来訪、オンライン、電話、メールで対応します!

■ ミニセミナー(無料)のご案内  
経営相談以外にも、各専門家がセミナーを毎月開催しています。こちらも、併せてご利用ください。詳しくはHPをご覧ください。

■ 専門家・専門分野について  
中小企業診断士、金融・財務アドバイザー、特定社会保険労務士、補助金、助成金活用、IT コーディネーター、SNS マーケター、Webクリエイター、Webマーケター、マーケティング、コピーライター、食産業プランナー、ふるさと納税、スタイリスト、宿泊アドバイザー

■ 詳しくは、こちらをご覧ください。



■ お問い合わせ ■  
岩手県よろず支援拠点 TEL.019-631-3826

産業支援部

岩手県よろず支援拠点  
コーディネーターの公募

よろず支援拠点は、国が、全国の都道府県に1箇所ずつ設置し、中小企業・小規模事業者が抱える売上拡大や経営改善など経営上のあらゆる経営課題に対して、ワンストップで対応する経営相談所です。

この度、以下のとおり、岩手県よろず支援拠点の中心的役割を担うコーディネーターを募集します。

募集期間: 随時  
採用人数: 2名程度  
報酬: (月額) 25,000円～  
求めるスキル: 次のうちいずれか

- ① 中小企業診断士資格保有もしくは同程度のスキル
- ② 「WEB・SNS」の専門分野において、一定の支援実績を有し、具体的解決策の助言ができる

詳しい契約条件、採用スケジュール等は岩手県よろず支援拠点HPお知らせ欄から確認願います。



■ お問い合わせ ■  
地域産業担当 TEL.019-631-3823

産学連携部

いわてイノベーション推進リサーチパーク  
(I-waRP (アイ・ワープ)) が始動

岩手から新たなイノベーション創出を目指す産学官連携拠点「いわてイノベーション推進リサーチパーク (I-waRP)」が、本格的に始動しました。大学の研究成果と地域企業の技術を結び付け、研究開発から社会実装、産業振興までを切れ目なく支援することで、県内産業の持続的な発展を目指します。

I-waRPは、岩手大学、岩手県、盛岡市、岩手県工業技術センター、いわて産業振興センターの5機関が連携して設置した産学官連携のプラットフォームで、地域企業が抱える人材不足や研究開発力の強化といった課題に対応し、大学の知的資源や支援機関のノウハウを一体的に活用できる体制を整えました。

拠点では、技術相談や共同研究のマッチング、研究設備や試作スペースの活用支援、研究開発資金に関する情報提供などをワンストップで提供します。

研究開発の初期段階から事業化、社会実装に至るまで、関係機関が連携して企業の挑戦を伴走支援する点が特長です。

I-waRPは、新しい事業や技術に挑戦したい企業や、大学との連携に関心のある事業者にとって、気軽に相談できる“共創の場”です。ぜひ積極的にご利用ください。

こんな相談をお待ちしています

- ・新製品・新技術の開発に取り組みたい
- ・大学の研究成果や専門知識を活用してみたい
- ・技術的な課題や開発の方向性について相談したい
- ・試作や実証を行うための設備・スペースを探している
- ・研究開発に使える補助金や支援制度を知りたい
- ・事業拡大や新分野進出に向けたアドバイスがほしい
- ・大学や他企業との連携・マッチングを希望している

■ お問い合わせ ■

産学連携部 TEL.019-631-3825



ものづくり振興部

とうほく・北海道 新パートナー／  
新事業創生展示会の開催

1月29日～30日の2日間、トヨタグループをはじめとする東海地方の自動車関連企業に向けて次世代を見据えた自動車関連技術を提案する「とうほく・北海道 新パートナー／新事業創生展示会」がトヨタ自動車本社で開催されました。

20回目となった今回は、20周年特別企画として、これまで歩みを振り返る「歴史年表」や域内企業の技術力を見える化した「生産部品」も展示されました。

企業による展示では、CASEやカーボンニュートラル等の他、スタートアップ・新分野企業の出展もあり、今後の自動車関連産業の成長につながる技術等、北海道・東北・新潟県の102企業・団体(うち岩手から17企業・団体)が出展し、新たなビジネス機会の創出と新規取引拡大に向け、各社独自技術のPRを行いました。

当センターでは、本会における商談のフォローアップのほか、受発注取引支援を継続してまいります。



■ お問い合わせ ■

取引支援・産業集積担当 TEL.019-631-3822

ものづくり振興部

I-SPARK  
第1回協賛企業交流会の開催

1月22日(木)に、いわて半導体関連人材育成施設(I-SPARK)の第1回協賛企業交流会を開催しました。I-SPARKは、多くの協賛企業の皆様を支えられて当センターが管理運営を行っています。

本交流会の第1部では、施設の運営状況を協賛企業の皆様に報告するとともに、協賛企業4社に会社紹介を行っていただき、情報交換をしていただきました。

第2部では、キオクシア岩手様の御協力により生産現場の見学を行い、半導体製造に関する高い技術力を体感していただきました。

また、第2部終了後の懇親会にも多数の方にご参加いただき、参加者同士の交流を深めていただきました。

I-SPARKでは、半導体製造装置の実機を使ったメンテナンス技術研修の他、ものづくりの省力化や生産性向上に向けた産業用ロボットの運用教育の研修等を定期的に開催しておりますので、是非ご利用願います。

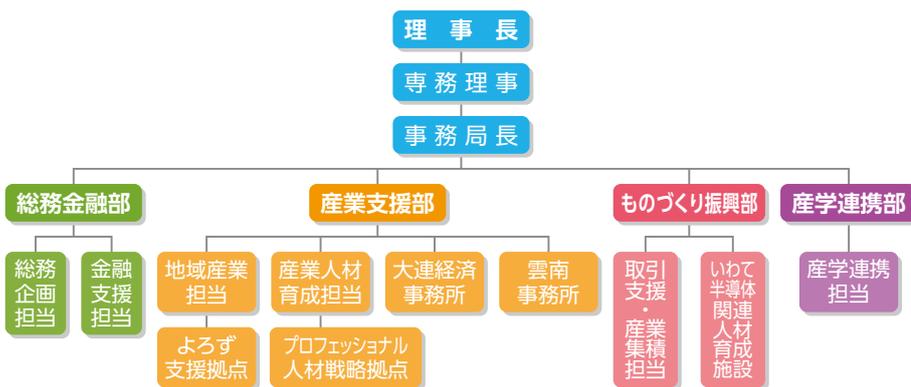


■ お問い合わせ ■

取引支援・産業集積担当 TEL.019-631-3822

# 岩手県の中核的産業支援機関 公益財団法人いわて産業振興センターをご活用ください。

いわて産業振興センターは、1967年(昭和42年)に県内中小企業の設備近代化を推進するため発足しました。その後、取引支援や研修事業、産学連携による研究開発型企業の育成や物産振興、貿易の推進などの機能を強化して、現在のセンターに発展してきました。



- 総務金融部**  
 総務企画担当 ……TEL.019-631-3820(代表)  
 金融支援担当 ……TEL.019-631-3821
- 産業支援部**  
 地域産業担当 ……TEL.019-631-3823  
 産業人材育成担当 ……TEL.019-631-3824  
 よろず支援拠点 ……TEL.019-631-3826  
 プロフェッショナル人材戦略拠点 ……TEL.019-631-3828
- ものづくり振興部**  
 取引支援・産業集積担当 TEL.019-631-3822  
 いわて半導体関連人材育成施設 TEL.0197-72-7185
- 産学連携部**  
 産学連携担当 ……TEL.019-631-3825

## 「取引かけこみ寺」のご案内

令和8年1月1日から「下請法」が改正され、「中小受託取引適正化法(通称:取適法)」として新たに施行されました。本改正に伴い、「下請かけこみ寺」の名称を「取引かけこみ寺」に変更しました。

「取引かけこみ寺」では、これまでと同様に、中小企業・個人事業主・フリーランスの皆さんが抱える取引上の悩み相談を受け付けております。取引上の問題解決に向けて、専門の相談員や弁護士がアドバイスを行いますので、お気軽にご相談ください。相談に係る費用は無料です。

### 【相談事例】

- ・代金の未払い
- ・支払遅延
- ・買ったたき
- ・不当なやり直し
- ・価格交渉
- ・知的財産権の侵害
- ・不当な受取拒否、返品
- ・代金の減額、値引き

【相談用フリーダイヤル:0120-418-618】 受付時間:平日 9:00~12:00/13:00~17:00(土日・祝日・年末年始を除く)

## 設備貸与制度のご案内

### 制度の概要

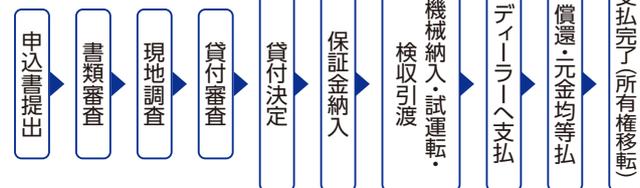
岩手県内の中小企業の皆様が必要とする機械、設備をセンターが購入し、長期・低利で貸与する公的制度です。

### 制度のしくみ



### 申込方法

#### ①申込から貸与まで



#### ②申込方法

ホームページから申込書をダウンロードし必要事項を記入のうえ、添付書類を添えて、センターに郵送又は、直接ご持参ください。

### 貸与の条件

対象企業	県内に事業所・工場を有する中小企業(企業組合・協業組合含む)
貸付期間	3年~10年(導入設備耐用年数上限)
貸付限度額(消費税含む)	100万円~1億円
対象設備	自社で使用する事業用の設備(建物を除く)

保証金	貸与額の10%(お預かりした保証金は支払の最終期間から充当します)
利息(貸与損料)	年率1.10%~1.60%(固定金利)(お申込企業様の財務内容により決定)
連帯保証人	原則不要(経営者保証ガイドラインに準拠)

■お問い合わせ 総務金融部 金融支援担当 TEL:019-631-3821